



【学校教育目標】 「人間力を培い、地域に貢献できる生徒」

- 【目指す生徒像】
- ①学力や体力を伸ばす生徒（学力・体力の向上）
 - ②将来の生き方や進路の実現を目指す生徒（未来志向力の向上）
 - ③社会のため人のために役立つ生徒（社会関係力の向上）

【**校訓**】
自 尊 創 造
健 造

校長の話

校長：山崎 明彦

『立志式』—講演会講師 武藤杜夫さんを紹介しませ—

2月15日（月）に実施される「立志式」。講演会講師の武藤杜夫さんを紹介しませ。武藤さんは、法務省沖縄少年院法務教官。1977年9月6日、東京都生まれ。中学生時代から非行が始まり、問題行動が深刻化。ボクシングジムに入り浸り、学校をボイコットしていたため、成績は3年間オール1。「落ちこぼれ」の烙印を押されてしまいます。

その後は、ヒッチハイクで全国を放浪するなど放浪児同然の生活を送っていましたが、教育者としての使命に目覚めると、一転、独学による猛勉強を開始。一発合格で法務省に採用されます。そして、非行少年の矯正施設である少年院に、法務教官として勤務。筋金入りの「非行少年」たちと向き合いながら少年たちの更生に魂をすべて指導支援をしてこられました。武藤さんは、「『更生』という字を一つにしたら『甦る』という字になりますよね。一人の人間を人間として『甦らせる』ことこそ僕の使命だと信じています」とお話しされます。現在では、全国で講演活動や執筆活動などにも精力的に取り組んでおられます。



私と武藤さんとの出会いは、3年前、太宰府中に勤務していた時に学校で全校生徒を対象に実施した「ドリカム講座」の講師としてお招きした時からお付き合いさせていただいています。武藤さんのメッセージには愛があふれています。人間としての生き方について多くのヒントを与えてくれます。そして多くの勇気をもらうことが出来ます。この出会い以降も何度か一緒に食事をさせて頂いたり、糸島にドライブに行ったこともあります。武藤さんは、人間として生きる上で大切なことを次のようにお話しされます。

◇何かをやる時、大切なことは自分の全ての魂をこめてやることだ！ ◇勇気というのは、あるかないかではない。出すかださないかなんだ！ ◇人間として一番やってはならないこと。それは独りぼっちを作らないこと。いじめを生まないこと。いじめが独りぼっちを作り、独りぼっちが孤独を作る。やがて、孤独が孤毒となって全身を蝕み命までも奪うことにつながってしまう！ ◇自分の命、他者の命を大切に生きていくことが大切！ 生きていくだけで100点満点！ どうか2年生諸君！ 立志式では武藤杜夫さんからの熱いメッセージに耳を傾けながら、これまでの自分の生き方を振り返り、未来に向けての自分の生き方への自覚と責任、そして勇気をもってほしいと考えます・・・



学校関係者評価委員会の報告 R3.1.14



学校関係者評価委員会が1月14日に実施されました。学校側から今年度の教育活動の評価を説明し、学校運営協議会の委員様からご意見をいただきました。全体を通した意見を抜粋して、ご報告いたします。

- コロナ対応やWithコロナが求められる中で学校も工夫の上で教育活動を続けていることがわかりました。
- 校長の学びを止めないという方針のもと、臨時休校期間や夏休みにもオンライン授業が配信できていて良かった。不登校生へのフォローも良かった。
- コロナ禍で授業の進捗も心配された中でも学力の低下がなかったことは評価に値します。
- コロナ禍の中で、自治会行事も規模も縮小されたり中止になったりする中で、安易に中止することなく可能な範囲で実施している前向きな姿勢に感銘した。これに限らず、今後も引き続きこの姿勢を続けて欲しい。
- コロナ差別が社会的問題にもなっている中で感謝のメッセージ作成を生徒から自発的な動きがあったということが良かった。

- 未来志向力については、自己理解、自己管理能力、キャリアプランニング能力についてもう少し努力が必要と感じました。
- Zoomにおける授業はオープンにしていれば、見なくても参加になり大きな効果は得られません。あるタイミングで確認チェックを実施してください。
- 常に高いレベルを維持することは大変だと思います。だからこそ要因分析による活動の中核を設定してください。

新入生説明会の様子 R3. 1. 20【水】



1月20日に新入生説明会を実施しました。感染対策として、書類受け取りと制服採寸のみとなりましたが、小学生が元気に採寸している姿を見て4月の入学式が今から楽しみになりました。

1年生学活 研究授業 の様子 R3.1.28



1月28日に1-2で生田教諭の初任研に関わる研究授業がありました。学活の授業でクラスの課題を解決する学級会が行われました。生徒達がクラスをさらに良くするために様々な意見を出す姿を見るとあらためて、1年生の成長を感じました。現在の感染状況から1年生の授業参観を中止させていただきましたが、確実に1年生は、自分の目標に向けて頑張っています。ぜひ来年度は、感染対策を行いながら、参観の機会を確保していきたいと考えています。

感染予防対策について



現在、緊急事態宣言の延長が予想され、今も感染症拡大が危惧される所です。引き続き、マスク着用・換気・ソーシャルディスタンス等の対策を取りながら、教育活動をすすめてまいります。さらに各教室に加湿器を設置し、学校全体で環境改善に取り組んでいます。保護者や地域の方々も、来校される際は、マスク着用やアルコール手指消毒等、ご協力をよろしくお願いいたします。

東中ホームページの**校長日記**にも日頃の活動の様子を掲載していますので、ぜひご覧ください。